

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 枝光 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
「運動が好き」の質問に対し、男女ともに「あまり好きではない」と回答した児童がいたが、「体育の授業が楽しい」の質問に対し、全員が肯定的な回答をしている。また、「平日の視聴時間」の質問に対し、3時間以上視聴している児童が全体の3分の2を占めていた。このことから、児童が自身の課題解決に努め、活動を振り返りながら達成感や次の課題を見つけるような授業展開や場の工夫を行うことで、日常生活に運動を取り入れる児童の育成に努めたい。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

基礎的な体力の向上と運動習慣の定着に向けて以下の取り組みを行っている。
 ○パターンが異なるジャンプ（コーディネーショントレーニング）の導入。○種目に応じた補助運動。○動きのポイントがイラストで解説されている掲示物の掲示。○個に応じた課題解決のための場づくり。○「できなかったことができた」と体感できるような授業計画。○児童自身が自分の言葉で振り返りができる学習カードの活用。

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

1～6年生の各学年が所属して構成されたたてわりのグループを作り、ドッジビーや長縄などで競う集会を行いながら、スポーツを通じて異学年の友だちといろいろな運動を楽しく取り組めるようにする。